

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (交通施設：平田田中線)整備事業						
補助事業者名	西都市長						
実施場所	宮崎県西都市大字三宅字須先外						
補助事業の成果の目標	市道 平田田中線は、県道西都原古墳線と聖陵、田中地区を結ぶ地区住民の重要な生活道として利用されているが、一部未改良で幅員が狭く(現況幅員：3m)車両の離合も困難な部分があり通行に支障を来たしている。 このため、集落内の未改良部延長80mを幅員4mの道路改良拡幅工事を実施し、道路整備を行うことで交通の円滑化と住民の利便性の向上を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	改良工事 延長L=90.0m、幅員W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 18,998,900	円	円	円	円	円 18,998,900
	交付金額	16,300,000					16,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	周辺住民に聞き取り調査を行ったところ「道路が広がり通行がスムーズになった」「歩行者が安心して歩けるようになった」等の意見があり、交通の円滑化と住民の利便性の向上を確認することができた。 また、工事中、立看板に防衛省補助調整交付金事業により実施していることを記載し、周辺住民への周知を図った。						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (教育文化施設：山田地区集会施設) 整備事業						
補助事業者名	西都市長						
実施場所	宮崎県西都市大字山田1311番地2						
補助事業の成果の目標	山田地区集会施設は、住民の集会等の場として本地区が整備したが、建築後30年以上が経過し、雨漏りがするなど老朽化が進んでおり、また和式便所、各所に段差があるなど高齢者には利用しづらい状況であった。 同地区の生活環境を整備するため、地域住民の集会・イベント開催また地域コミュニティの形成の場として快適に利用でき、バリアフリー化により高齢者でも安全な集会施設として建替える。						
補助事業の内容	山田地区集会施設の建設 木造平家建 A=75.98㎡						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 15,405,600	円	円	円	円	円 15,405,600
	交付金額	13,000,000					13,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	地域住民の集会・イベント開催また地域コミュニティの形成の場として快適に利用でき、バリアフリー化により高齢者でも安全な集会施設が整った。 地区住民へアンケート調査を実施したところ、「安全で快適に利用できる。」との意見が多く寄せられている。 集会施設のスロープに防衛省調整交付金助成事業で整備した旨記載したプレートを設置し、利用者への周知を図っている。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	新田原飛行場関連公共用施設 (教育文化施設：水元地区集会施設) 整備事業						
補助事業者名	西都市長						
実施場所	宮崎県西都市大字上三財4599						
補助事業の成果の目標	水元地区集会施設は、住民の集会等の場として本地区が整備したが、建築後30年以上が経過し、雨漏りがするなど老朽化が進んでおり、また和式便所、各所に段差があるなど高齢者には利用しづらい状況であった。 同地区の生活環境を整備するため、地域住民の集会・イベント開催また地域コミュニティの形成の場として快適に利用でき、バリアフリー化により高齢者でも安全な集会施設として建替える。						
補助事業の内容	水元地区集会施設の建設 木造平家建 A=73.71㎡						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度	年度	年度	年度	年度	計
	事業費	円 14,081,840	円	円	円	円	円 14,081,840
	交付金額	13,000,000					13,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	地域住民の集会・イベント開催また地域コミュニティの形成の場として快適に利用でき、バリアフリー化により高齢者でも安全な集会施設が整った。 地区住民へアンケート調査を実施したところ、「安全で快適に利用できる。」との意見が多く寄せられている。 集会施設のスロープに防衛省調整交付金助成事業で整備した旨記載したプレートを設置し、利用者への周知を図っている。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。